ま<sup>ちのどこも</sup>が 美術館





É

池袋モンパルナス回遊美術館は、街を歩いて回遊しながらアートを楽しむイベントです。
昭和初期(1920年代後半~40年代頃)、池袋の周辺には全国から多くの芸術家が集まり、「アトリエ村」と呼ばれる
アトリエ付き住居群に移り住みました。
創作に励み、友情を育み、若い芸術家の桃源郷として輝きを放った時代があります。
時代風潮のなかで矜持を保ちながら創作意欲を掻き立てたこの時代は「池袋モンパルナス」と表現されました。
第20回のキーワードは「回遊美術館20年。自由に表現できる喜びをこれからも…」。
本企画を通じて、芸術や文化にかける思いを市民が紡ぎながら、街が豊かになっていくことを願っています。



